

ビタミンBook

5月

2号

発行: 笠田高等学校図書館

2019.5

木々の新緑は、だんだんと緑が濃くなってきました。気温が上昇すると、さまざまな生き物の活動が活発になってきます。先日、毛虫がむしゃむしゃと若葉を食べているのを発見して、「ひえ〜」と青ざめてしまいました。その姿形に警戒心が。

でも、毛虫のすべてが毒をもっているわけではなくて、日本にいる約6000種の蛾のうち、毒蛾は約10種。チャドクガ、ヒメシロモンクガ、ドクガ、マツカハなど。

詳しくは…

『イモムシハンドブック1〜3』

安田守(著) 文一総合出版 には、あらゆるイモムシについて、チョウ類181種、ガ類485種、計666種が紹介されています。



絵本『はらぺこあむし』

エリック・カール(さく)/もりひさし(やく) 偕成社 は、可愛いあむしが登場して、とても人気のある絵本ですが、虫が苦手という人もいます。

人間から見ると、「困った存在」になってしまう虫なのですが、虫になったつもりで庭を見ると、ちょっとした雨も虫にとっては洪水、草むらひはジャングル。

詳しくは…

『虫いっしょに庭づくり』

オーガニック・ガーデン・ハンドブック』

『無農薬で庭づくり』

曳地トシ・曳地義治(著)築地書館 という本があります。農薬を使わない「虫退治」のコツだけでなく、虫について詳しく書かれています。



図書館には、さまざまな本があります。是非、のぞきにきて下さい。

新しい本もたくさん入ってきます。「図書館だよりビタミンBook」でお知らせします。お楽しみに♪。

★★図書館からのお知らせ★★

★「高校生よみかたりボランティア」に参加してみませんか。

11月頃に地域の小学校などから要請があった場合、「高校生よみかたりボランティア」として、絵本や紙芝居のよみかたりに行っています。

興味のある生徒は図書館カウンターへ申し込みに来て下さい。



読書会のご案内



読書会を行います。

本校生徒なら誰でも参加することができます。

「本が好き」という人や

「読書会って何?」と興味がある人は、図書館へ来て下さい。

日時 6月12日(水)15:45~

場所 笠田高校図書館

内容 「こんな本ど〜すか?」 5H2Wで…



新しく図書館に入った本の
紹介

東京の子

藤井太洋(著)

2023年、東京。パルクール・パフォーマーを15歳で引退した舟津怜は、戸籍を買い、過去を隠して新たな人生を歩んでいた。 【913】

父と私の桜尾通り商店街

今村夏子(著)

桜尾通り商店街はずれでパン屋を営む父と、娘の「私」。うまく立ち回ることができず、商店街の人々からつまはじきにされていた二人だが、「私」がコッペパンをサンドイッチにして並べはじめたことで予想外の評判を呼んでしまい…。【913】



野生のロボット

ピーター・ブラウン(作・絵)/前沢明枝(訳)

あらしのあと、無人島に流れ着いたロボットのロズは生きていくためにまわりの野生動物たちのまねをすることを学んでいく。 【913】



阪神園芸

甲子園の神整備

金沢健児(著)

悪天候にも重機の轍なまにも負けない、グラウンド整備の代名詞、阪神園芸。 【783】

伝え継ぐ日本の家庭料理(別冊うかたま)

米のおやつともち

(一社)日本調理科学会(企画・編集)

【596】

もの書く人のかたわらには、

いつも猫がいた

角田光代 吉田修一 村

山由佳 他(著)

6人の人気作家と個性あふれる愛猫たちの日常

【910】

82年生まれ、キム・ジョン

チョ・ナムジュ(著)

ある日突然、自分の母親や友人の人格が憑依ひょういしたかのようなキム・ジョン。

わたしもあなたも登場人物のひとり。 【929】

イレナの子供たち

2500人のユダヤ人の子供たちを救った勇気ある女性の物語

ティラー・J・マツエオ(著)

第二次世界大戦中のワルシャワでポーランド人女性のイレナは命を賭してゲトーから2500人ものユダヤ人の子供たちを救い出した。 【289】

消滅遺産

～もう見られない世界の偉大な建造物～

ナショナルジオグラフィック(編)

現地へ行っても残っていない、失われてしまった姿を写真で見る。【709】

DAILY GIFT BOOK

気持ちが伝わる贈りものアイデア

オモムロニ。(著)

【385】

角野栄子の毎日いろいろ

角野栄子(著)

『魔女の宅急便』が生まれた魔法のくらし

【910】



文豪ストレイドッグス17

朝霧カフカ(原作)

春河35(漫画) 【726】

憑依ひょういニキツネとか死霊とかがのりうつること
『岩波国語辞典』より



